

地域と大学

地方創生・地域再生の時代を迎えて

2016年
12月上旬
刊行

萩原 誠著 A5判並製 255ページ 定価(本体2,500円+税)

大学は地域の知の拠点となれ。

大学が生き残りをかけて、地方創生・地域再生に取り組む時が来た。本書は、地域と大学の連携やプロジェクトなど、全国各地の実例を取り上げ、その関係者への取材を中心に、学ぶべきそのノウハウを詳細に提示する。

◆内容(目次より)

序論 なぜいま、地域と大学なのか

第1章 地域との連携について学長に聞く

- 1 東日本大震災で認識された地方国立大学の存在価値 藤井克己元岩手大学学長に聞く
- 2 地方国立大学の存在意義を国民的議論に 和歌山大学学長と山形大学学長に聞く
- 3 地域の未来は公立大学が支える 公立大学協会会長・副会長に聞く
- 4 地方私立大学の地域再生の使命を考える 鹿児島国際大学学長と沖縄国際大学学長に聞く

第2章 自治体主導型の大学連携

幸福実感都市の実現を目指して 東京都荒川区と「幸せリーグ」

第3章 地域イノベーションのかたち

- 1 自然共生型の人づくりと地域づくり 金沢大学里山里海プロジェクトの試み
- 2 地方創生のための人材育成 東北大学地域イノベーション研究センターの取り組み
- 3 地域福祉から地域振興へ 鹿児島国際大学と鹿児島県南大隅町の連携

第4章 生涯学習のかたち

- 1 伝統文化の神髄を大学で学ぶ 大阪市立大学の上方文化講座「文案」
- 2 健康長寿を目指す「はごろも長寿大学」 宜野湾市と沖縄国際大学の連携

第5章 地域産業の再構築・活性化

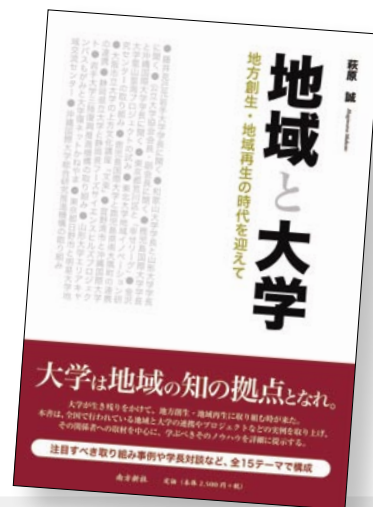
- 1 「健康長寿」の実現を目指して 静岡県立大学と静岡県フーズサイエンスヒルズプロジェクト
- 2 震災からの復興・再生を目指して 岩手大学三陸復興推進機構の取り組み

第6章 コーディネート機能の重要性

- 1 大地連携から域学連携へ 山形大学エリアキャンパスもがみと大学環ネットかねやま
- 2 いつまでも、いつかきっと住みたいまちへ 東京都日野市と明星大学地域交流センター

第7章 地域のシンクタンクとしての大学

沖縄から、日本をアジアを世界を考える 沖縄国際大学総合研究推進機構の取り組み



◆著者プロフィール

萩原 誠 (はぎわら・まこと)

1945年鹿児島県生まれ。1967年京都大学法学部卒。帝人株式会社(マーケティング部長、広報部長)に勤務後、東北経済産業局東北ものづくりコーディネーター、日本原子力学会倫理委員、鹿屋体育大学広報戦略アドバイザー、静岡県東京事務所広報アドバイザーなどを歴任。現在は、経営倫理実践研究センター(BERC)主任研究員。著書に「広報力が会社を救う」(毎日新聞社)、「会社を救う広報とは何か」(彩流社)がある。

注目すべき取り組み事例や
学長対談など、
全15テーマで構成

ご注文は **FAX 099-248-5457**

図書出版 南方新社 E-mail info@nanpou.com
〒892-0873 鹿児島市下田町 292-1 TEL 099-248-5455

書店番線印	冊数	日付	ご担当者	書名
注文書	冊 / 様	/		地域と大学 地方創生・地域再生の時代を迎えて ISBN978-4-86124-340-0 C0036 ¥2500E 定価(本体2,500円+税)
	個人注文欄	お名前	〒	—
		ご住所		TEL ()

著者割引につき
税込 2,000円

地小版 流通センター 取扱品

*書店ではお取り扱いいただけません。 *直接南方新社まで電話、FAX、Eメールでお申込みください(送料無料)。 *ご注文はお早めに。
*電話、Eメールにてご注文の際は、必ず「著者割引」とお伝えください。お伝えいただけなかった場合、通常価格(税込2,700円)での購入となります。